

平成 27 年度 一般社団法人日本私立薬科大学協会 事業計画書

一般社団法人日本私立薬科大学協会（以下「協会」という。）加盟の私立薬科大学及び私立大学薬学部（以下「私立薬科大学」という。）は、会員相互の連携・協力の下、薬学教育研究の充実に努めると共に、経営の健全化を図り、薬学教育を通じて人類の福祉に貢献する優れた薬剤師、薬学研究者等を社会に送り出している。

近年、少子高齢化社会の到来と科学技術の進歩、さらには医薬分業の進展など薬剤師を取り巻く環境が大きく変化する中、私立薬科大学は時代に即した薬学教育への的確な対応が求められており、その使命は益々重大になっている。

協会は設立時の趣旨に基づき、この実現のため本年度も引き続き下記事項について理事会及び総会等の議を経て実施する。

特に 6 年制薬学教育が導入されて 9 年が経過する中、6 年制薬学教育のガイドラインとなる「薬学教育モデル・カリキュラム」の改訂、実務実習及び薬剤師国家試験問題の検討並びに入学志願者確保のための 6 年制薬学教育の広報活動等について適切に対応することとする。

なお、当協会が一般社団法人設立後に求められていた公益目的支出計画の報告については、平成 26 年度末で完了したところである。

記

1. 私立薬科大学の教育及び研究に関する調査、研究

- (1) 教育、研究体制の整備に関する調査検討
- (2) 教育内容（カリキュラム）の調査検討
- (3) 実務実習に関する調査検討
- (4) 共用試験に関する調査検討
- (5) 第三者評価に関する調査検討
- (6) 薬剤師国家試験問題に関する調査研究
- (7) 文部科学省、厚生労働省及び国公立薬科大学（薬学部）との折衝及び調整

2. 私立薬科大学の管理、運営に関する調査、研究

- (1) 入学定員に関する調査検討
- (2) 薬剤師の需給関係の調査検討
- (3) 学生数、教職員数など教育条件の調査検討
- (4) 管理運営状況及び財務状況等の調査検討

- (5) 入試要項調査
- (6) 学生納付金調査（学部、大学院）
- (7) 入学志願者の動向調査（志願者、合格者、入学者、併願校等）
- (8) 就職状況及び卒業生の職域に関する調査検討

3. 私立薬科大学における経営、特に財政基盤に関する調査、研究

- (1) 補助金、特に経常費補助金にかかる特別補助の拡充
- (2) 経常費補助金に関する調査、検討
- (3) 文部科学省及び私学関係団体等との折衝及び調整

4. 私立薬科大学の教職員に対する情報提供及び研修会、研究会等の開催

- (1) 事務局長会議及び教務、学生（厚生）担当教官の研究会等の開催
- (2) 授業その他教育法に関するワークショップ等への積極的参加

5. 薬剤師（卒業生）の職能教育に関する調査研究並びに指導

- (1) 卒後研修等への協力、実施
- (2) 卒後教育に関する調査検討

6. 会報及びその他関連出版物の刊行等

- (1) 会報「協会だより」の刊行、配布
- (2) 広報活動
「入試案内」及び「6年制薬学ガイド」の刊行、配布
- (3) 協会ホームページの充実

7. 私学、薬学関連諸団体及び諸機関との相互連携

- (1) 「日本薬学教育学会」（仮称）の設立準備委員会関連

8. 薬学及び薬学教育の国際交流

9. その他本法人の目的を達成するために必要な事業

- (1) 教育賞の授与
- (2) その他

以上